

2004 年度 委員会活動成果報告

(2005 年 3 月 18 日作成)

委員会名	積載荷重小委員会	主 査 名：井戸田秀樹
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (荷重運営委員会)	委員長名：西川孝夫 主 査 名：石山祐二
設 置 期 間	2004 年 4 月 ～ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	<p>積載荷重には一時的な偏在や時間的変動，あるいはひびわれやたわみ量に基づいた等価等分布荷重，さらには地震時の積載荷重の評価など，設計指針に陽な形で反映されていない性質が多い．本小委員会はこうした問題点を再整理し，合理的な設計のための基礎資料や考え方を体系的にまとめて建築設計に貢献することを目的とする．</p> <p>2004 年度の活動計画は，積載荷重の設計上の問題点，新たな視点等の情報収集を行い，2 年度以降の具体的な活動方針をまとめることである．</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	井戸田秀樹 (名古屋工業大学大学院しくみ領域) 石川孝重 (日本女子大学住居学科) 石井 修 ((株)竹中工務店東京本店技術部) 岩原昭次 (崇城大学工学部建築学科) 塩谷清人 (九州大学大学院人間環境学研究所) 高橋 徹 (千葉大学工学部デザイン工学科) 沼田竜一 (類設計室設計事業部監理室) 林 幸雄 (鹿島 (株)設計エンジニアリング総事業本部) 久木章江 (文化女子大学造形学部住環境学科) 山野祐二 ((株)日建設計構造部) 山村一繁 (東京都立大学大学院建築学専攻) 横山 裕 (東京工業大学大学院建築学専攻)	
設置 WG (WG 名：目的)	2004 年度は設置せず	
2004 年度予算	220,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	委員会の開催日，参加人数は下記の通りである． 2004 年 7 月 23 日 6 名 2004 年 10 月 21 日 6 名 2005 年 3 月 4 日 7 名
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 2004 年度の活動計画に基づき，積載荷重の設計上の問題点，新たな視点等の情報収集を行い，2 年度以降の具体的な活動方針をまとめた． その結果，合理的な設計のために積載荷重として今後解決していかなければならない問題点として，下記のような点が明らかになった． 1. ひびわれやたわみに基づいた等価等分布荷重と設計荷重の提示 2. 住宅を中心とした屋上緑化荷重の評価 3. 用途別使用状況に応じた視覚情報と積載荷重値との整合，および性能設計への応用 4. 木造床を対象とした等価等分布荷重の再評価 委員会 HP アドレス： なし
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 当初の活動計画に沿った成果が得られた． また，昨年度からの継続的な活動として，荷重指針の改訂作業をすすめるとともに，講習会を開催した．
その他評価すべき事項	